



みどり

11月号
令和元年10月31日
調布市立緑ヶ丘小学校
校長 鳥居 圭

E-mail
midorigaoka-sho@chofu-schools.jp

そして“Japan Way”は第2章へ・・・

校長 鳥居 圭

22日、「即位礼正殿の儀」が恙なく執り行われました。陛下が御宣明やお言葉の中に「世界の平和」を繰り返されたこと、海外からの参列した国等が191にもものぼったことが印象的でした。さらに世界と協調した開かれた国になっていけたらという、日本という国のこれからのありようが希求されているように感じました。

さて、9月20日に開幕した「ラグビー ワールドカップ 2019 日本大会」。調布市をはじめとする12地域の試合会場で世界最高峰の戦いが繰り広げられ、日本が全勝でベスト8入りするなど、たいへんな盛り上がりとなっています。そんな中、試合内容同様に注目されているのが、出場国チームに対する日本の「おもてなし」です。

〈柏ハカ〉ニュージーランド代表「オールブラックス」のキャンプ地、千葉県柏市では地元の子供たちがオールブラックスが戦いの前に舞う伝統の踊り「ハカ」を選手の前で披露。歓迎の意を込めたパフォーマンスに温かい拍手が送られたそうです。

〈全力少年〉フィジー対ウルグアイ、キックオフ前の国歌斉唱での一幕。ウルグアイ側のマスコットキッズは国歌をきちんとマスターしてきた様子で、顔じゅうを口にする勢いで熱唱。主将も嬉しかったのでしょうか、「よくやった」と頭をポンポンと叩き、少年と笑顔を交わしていました。大会公式動画がその様子を「アメージングな瞬間」と紹介しています。

〈「日本のファンは一流だ」〉スコットランド対アイルランドの一戦、日本人の観客が、予選プール最大の敵であるアイルランド代表チームの歌の歌詞カードを持参し、試合前に斉唱する様子が大会の公式 SNS に拍手の絵文字と共に投稿されました。

これらの日本流のおもてなしに、世界の選手がそのお返しとみられる行動をとってくれていることも話題となっています。試合後の「お辞儀」や「ロッカールームの清掃」など、日本式で表現されているのが特徴です。

今大会はアジア圏としても初めてのワールドカップ。ホスト国として何もかも初めての経験だったことでしょう。各自治体、あるいは日本人一人一人が、半ば手探りで、(よく言えば主体性を発揮して)「どのようにしたら来日した人々に喜ん

でもらえるか」を自分自身で考え、その結果様々な形でそれぞれが「おもてなし」の精神を発揮し、実践したということが本当に素晴らしいのではないかと思います。さらにいえば、そのほとんどの取り組みが諸外国に好意的に受け止められ、望外の「お返し」という形になり、思いやりの連鎖として体現されたということに大きな価値があるといえるのではないのでしょうか。

今回の工夫と努力の成功経験は、来年に向けて大いに励みとなる事例といえるでしょう。これを大いなる助走として、東京2020オリンピック・パラリンピック大会では、さらに成熟した日本流(“Japan Way”)の「omotenashiの精神」を披露できたら素晴らしいことです。緑ヶ丘小学校もぜひこの機会を大切にしていきたいと思えます。



NZ代表とナミビア代表が観客席に共にお辞儀
2019ラグビーワールドカップ公式HPより

6年生 日光・全校遠足

優しく思いやりのある6年生。学習の内容もさらに高度になり、委員会活動や学校行事を通して学校を運営しています。また、体だけでなく心も大きく成長しています。そして日光移動教室・全校遠足を経て、また一段と成長した6年生です。移動教室中や遠足の子供たちの活動の様子をご紹介します。



～1日目～
二社一寺では、案内人の方の話を聞いて、日光の歴史について深く学ぶことができました。



～2日目①～
涼しい気候での戦場ヶ原ハイキング。行動班で、ハイキングを行い、日光の自然に慣れ親しみました。



～2日目②～
宿舎に帰って日光彫体験をしました。自分たちで彫ることで、思い出として完成しました。



～3日目～
 1日目に予定していた華巖の滝の見学。天候に恵まれず、
 最終日まで延期していましたが、最後のチャレンジで
 見事見学することができました。



「全校遠足」
 最上級学年として、下級生たちをリードして祖師
 谷公園まで行きました。チェックポイントごとに
 キーワードを集め、班で協力して集めることが
 できました。集めたキーワードをつなげると・・・
 『手をつなごう』
 みんなで手をつないでゴールしました！！



11月の行事予定

日	曜日	行事予定 ()は該当学年です。
1	金	開校記念日、生活科見学(1年)
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	安全指導、さわやかタイム(1・6年) ミドリンタイム
6	水	たてわり班活動、※4時間授業
7	木	※4時間授業
8	金	展覧会体育館準備(6年)
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	ミドリンタイム
13	水	
14	木	避難訓練、展覧会準備(6年) 八ヶ岳事前検診(5年)
15	金	ミドリンミュージアム
16	土	ミドリンミュージアム、※4時間授業
17	日	
18	月	振替休業日
19	火	ミドリンタイム、展覧会片付け(5年)
20	水	八ヶ岳移動教室(5年)
21	木	八ヶ岳移動教室(5年)
22	金	八ヶ岳移動教室(5年)
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	委員会 ミドリンランニング始(～12/13)
26	火	
27	水	
28	木	脊柱側湾症検査(5年)
29	金	社会科見学(6年)
30	土	

《タグラグビー大会》

調布市小学生タグラグビー大会が10月26日に開かれ、全小学校から41チームの参加がありました。緑ヶ丘小からはビーゲームクラブを中心に14名2チームが参加し、『ダーク・ダック』がベスト8という優秀な成績を修めました。クラブの時間や朝練の際には、ラグビー外部指導員の方からも指導をいただき、日に日にチーム力が上がり、『グリーン・ベル』も当日は試合ごとに戦術や技能が向上し、どの試合も素晴らしい試合でした。参加したみなさん、お疲れ様でした。



～ミドリンミュージアムのお知らせ～

11月15日(金)・16日(土)にミドリンミュージアム(展覧会)を行います。ミドリンミュージアムに向け、たてわり班活動の中で全校の子供たちによる顔はめ看板を作成しました。

詳細は後ほどお知らせいたします。是非、子供たちの作品をご覧ください。



* 11月の生活目標 *

『協力して進んで仕事をしよう』

子供たちは、当番活動をはじめ、掃除や係、委員会の活動と様々な仕事に取り組み活躍しています。役割を担しつつ、自分のやるべきことに責任をもって取り組んだり、協力し合い互いに認め合って活動を進めたりする姿が見られます。先日の就学時健康診断の時も短い時間でしたが、6年生の児童が率先して準備をしてくれる頼もしい姿が見られました。これからも、自分のやるべきことを自覚し、進んで取り組むことができるよう指導、応援していきます。

ぜひご家庭でも、お子さんにお手伝いや仕事の場を用意していただき、チャレンジさせてください。